

魅力と期待の集まる新本部整備

— 新本部における事業／新規産業育成事業(2)についてのご紹介 —

4月号から全12回のシリーズで、平成23年度開設予定の新本部整備進捗状況および事業の紹介をしています。今回は新規産業育成（環境・省エネルギー、バイオ応用分野）事業について紹介します。

新本部の工事進捗状況

建築工事は、内装仕上げ、各設備等が施工中ですが、外装工事はほぼ完了します。図1の左側に見られますように、建物周辺の外溝部分の工事に入っております。また、今後順次試験機器等が据え付けられる予定です。

12月末で建築工程は99%が完成します。



図1 新本部建設現場全景
(H22.12.13撮影)

図2は、前々回12月号でご紹介した製品開発支援ラボの内覧会（H22.12.15）の様子です。



図2 製品開発支援ラボ内覧会
左) 機械系のラボ、右) 化学系のラボ
(H22.12.15撮影)

新規産業育成事業

前回に引き続き、新本部における重点的な技術支援として、新たな産業創出を生む4つの技術分野（EMC・半導体、メカトロニクス、環境・省エネルギー、バイオ応用）の中から環境・省エネルギー、バイオ応用についてご紹介します。

環境・省エネルギー

- ライフサイクルアセスメント（LCA）による製品の環境性能を評価することにより、設計段階から環境負荷を考慮した上流技術支援を行ない、グリーン調達などに対応します。
- 省エネルギー技術支援として、LEDや有機ELなど低消費電力素子や太陽電池などを利用した製品の設計・開発支援を行ないます。

バイオ応用

- 東京は特にバイオ関連企業の比率が高く、この分野の人材・情報・研究機関が集中しています。バイオセンサー、バイオチップの研究開発から実用化を目指す企業を支援することで、付加価値の高いバイオ産業を育成します。図3には関連の部屋工事状況写真を示します。



図3 環境化学、照明、バイオ応用室工事状況
左) 環境化学、中央) 照明、右) バイオ
(H22.12.13撮影)

新拠点新本部に関してご質問のある方は、下記にご連絡下さい。

経営企画部 新拠点準備室 <西が丘本部>

山本 克美 TEL 03-3909-2176

E-mail: yamamoto.katsumi@iri-tokyo.jp

平成23年度 臨海副都心青海に新本部開設